

『元気いっぱい 学びわくわく 親切ハートの西白山台っ子』

平成30年8月31日(金)



# 西白山台小だより

学校通信第19号

八戸市立西白山台小学校 (☎ 70-2489)

## 一粒の米～継続することを大切にす2学期に～

校長 原 寿

32日間の長い休みが終わり、学習用具や夏休みの力作を抱えて登校する子どもたちの様子を見ながら「元気いっぱいだな」「少し見ないうちにずいぶん背が伸びたな」と感じうれしくなりました。久しぶりに子どもたちの笑い声が校舎に響きわたり、2学期の教育活動がスタートしました。一人の事故や非行もなく2学期を迎えることができましたことを、保護者・地域の皆様方に感謝申し上げます。



始業式では、全校児童478名(転入生が1名ありました)を代表して5年生3名が、夏休みの思い出やがんばったこと、2学期のめあてを発表しました。家庭で取り組んだことや子ども会キャンプ・八戸三社大祭といった地域の行事に参加したことなどを、堂々と話してくれました。始業式後の教室では、夏休みの日記や作品を紹介しながら、思い出を語り合う姿が見られました。



始業式で私は、江戸時代の学者であり政治家でもあった新井白石の「一粒の米」のエピソードを子どもたちに話しました。遊んでばかりいた幼い白石に対して父親が「米びつから一粒の米を取っても減ったかどうかは分からない。けれども、1年、2年と毎日一粒ずつ取っていくと減ったことが分かる」と話し、継続することの大切さを論じたというものです。



子どもたちは、2学期のゴールとなる一人一人のめあてを決めました。その達成のためには毎日続けて取り組む姿勢が欠かせません。学習はもちろんのこと、運動会、学習発表会などの大きな行事を子どもたちの確かな成長につなげるためにも、継続することを大切に、目立たなくてもコツコツ努力する姿を認めながら意欲と自尊感情を育てていきたいと思えます。2学期の84日間、学校では「一粒の米」の精神を大切にしながら教育活動を進めてまいります。ご家庭のご理解とご協力をお願いいたします。

## 【2学期も交通安全に気をつけて】

始業式からの3日間、PTA交通安全委員会の方々が登校時の安全指導をしてくださりました。3Aサポーターの方々も引き続き日々の見守りを続けてくださっています。町内会や交通安全協会のご尽力により学校前の道路の制限速度も40kmとなりました。2学期も家庭・地域と連携しながら子どもの命を守る安全指導を進めてまいります。



## 9月の主な行事

- |                                      |                              |
|--------------------------------------|------------------------------|
| 1(土) 八戸市発明くふう展(～2日)                  | 12(水) 児童朝会(がんばろう集會) 校内研修     |
| 3(月) 安全点検 定期配信                       | 13(木) 委員会活動                  |
| 4(火) 朝のよみきかせ 三八教育事務所長訪問              | 14(金) こころの劇場(6年) 地区敬老会(4年出演) |
| 5(水) 音楽朝会 校内研修                       | 18(火) 地域安全マップ(4年) PTA運営委員会   |
| 6(木) 群馬県議会視察 校内研修                    | 19(水) 全校朝会 職員会議              |
| 7(金) スポーツ笑顔の教室(5年)ふれあい指導(1年) 市内陸上競技会 | 22(土) 秋の交通安全街頭キャンペーン         |
| 9(日) 白山台地区町内運動会                      | 26(水) 運動会予行                  |
| 10(月) 運動会全体練習開始                      | 29(土) 第2回大運動会                |
| 11(火) 集金日 陸上競技会予備日                   |                              |



## 夏休みの子どもたちの様子

【朝のラジオ体操】本校の駐車場で夏休み初日から行われました。最終日の7月31日には300人(子ども250人、大人50人)が参加し、駐車場がいっぱいになるほどの盛況ぶりでした。朝早くから準備や見守り、指導をしてくださった小笠原さんをはじめとする子ども会世話人の皆様、ありがとうございました。



【八戸三社大祭】子どもたちだけでなく本校職員も3日間にわたり参加させていただきました。天候にも恵まれ、昼夜それぞれの運行の魅力を体験することができました。子どもの参加が例年に比べ少なかったようです。来年はより多くの子どもたちにふるさとの祭りを体験させたいものです。白山台山車組の皆様、山車の製作から運行まで、本当にお疲れ様でした。



## ◇◇◇いじめのない学校に◇◇◇

8月30日、いじめ根絶のための全校朝会を開催しました。夏休みの「いじめ対話集会」に学校代表として参加した高橋賢伍くん(5年生)の発表のあと、中川生徒指導主任から「いじめを自分の問題として考え、いじめのない学校にしていこう」という話がありました。そのために、人を傷つけるような言葉を使わないことを全校で確認しました。まずは、その場が温かくなったり会話が楽しくなったりする「ふわふわ言葉」をいっぱい使っていくことになりました。



## ◇メディアセンターが充実しました◇

今年も新たに900冊の本を購入し、メディアセンターの蔵書が3000冊を超えました。夏休み中も図書館の貸し出し日には、たくさん子どもたちが訪れていました。8月29日には白山台小と本校の図書ボランティアが合同で、素敵な掲示物を作ってくださいました。充実した環境を生かして読書活動を進めていきたいと思えます。

